



幼稚園交通安全お守り配布 5月14日



伊江村老人クラブ連合会の取り組みとして伊江・西幼稚園児（年長組）に向けて、「交通安全のお守り」が贈呈されました。園児は登下校時の車の交通による危険性や、交通安全への意識が低いことから園児への交通安全指導や高齢者との交流を図ることを目的に毎年実施されています。



お守りは、村老連女性部による手作りでビーズ、鈴、キーホルダー、ネームホルダー、マース袋（塩）を組み合わせて作られています。伊江幼稚園が20個（男児8、女児6、教諭6）西幼稚園が39個（男児16、女児14、教諭9）合計59個と沢山のお守りを作りました。女性部の皆さん、大変お疲れ様でした。

贈呈式では、両幼稚園園長（副園長）、村老連会長、副会長、女性副部長（2名）、事務局が参加し、それぞれが車の危険性や交通安全の大切さ、お守りに込められた願いを説明した後、園児一人ひとりにお守りが手渡されました。受け取った園児は、カラフルで鈴の音がなるお守りに興味津々で鈴の音を鳴らして喜んでいる様子が見られました♪



園児らからはお礼のことばと、「いーじまかぞえうた」のダンスが披露され園児の可愛らしい踊りといーじまぐちに自然と笑顔がこぼれ、元気と若さを分けて貰い、高齢者と園児の微笑ましい交流の機会となりました。

ご協力して頂いた皆さん、大変ありがとうございました。

